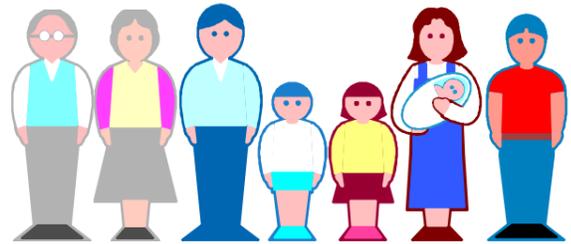


水保町民憲章

前文

みんなが
ずっと元気で
ほっとするまち



を目指し、愛郷心あふれる住みよいまちづくりのために、この憲章を定めます。

- 一、健康に努め、明るくのびやかで活力のあるまちをつくろう
- 一、元気な声であいさつができ、世代を越えたふれあいのあるまちをつくろう
- 一、力を合わせ、ほのぼのとした思いやりのあるまちをつくろう
- 一、自然の恵みに感謝し、環境にやさしいみどりのあるまちをつくろう
- 一、信頼と協力の和を広げ、安全で笑顔のあるまちをつくろう



この「水保町民憲章」は、水保の進むべき方向（ビジョン）を示すもので、水保まちづくり推進会議のプラン構築部のみなさん（部長：西村喜知さん、副部長：西村友子さん、部員：11名）によって作成されました。プラン構築部は、水保ビジョンの構築を主な使命として平成20年度に新設された部で、これまでの3年間で、延べ25回の部会が開催され、「水保の歴史を知る」「水保の現状を知る」「水保の将来をイメージする」「当面の課題」というテーマに沿っての調査や検討が積み重ねられ、平成22年1月には、中学生以上を対象としたアンケートも実施され、回答を集計整理して町民の意見や思いを取り入れた水保のビジョンを構築して、「水保町民憲章」という形にまとめ上げられました。

今年の春祭り

今年も天候に恵まれた中、5月5日の子どもの日に、春祭りが実施され、元気一杯、子どもたちの声が、水保町内に響き渡りました。

集合写真は、樹下神社社務所に、スナップ写真は、ふれあいの家に、それぞれ展示していますので、ご覧になってください。スナップ写真は、9月以降、ご自由にお持ちかえりください。

新一年生紹介 入学おめでとう

むかって左から
下村圭史（けいじ）くん
小山賢也（けんや）くん
北村大和（やまと）くん



メタボ歩こう会



平成23年度第1回目のメタボ歩こう会が、4月10日（日）春らしい暖かい日差しの下、開催されました。春の陽気に誘われて、14名の参加者がそれぞれのペースで、ちらほら咲き始めた桜の花などを眺めながら約1時間のウォーキングにより、心地よい汗と春の訪れを楽しみました。

水保サロン



3月19日（土）集落センター和室にて、お年寄りと子どもが、4班に分かれて、ホットケーキを焼きました。各班それぞれフルーツとホイップクリームで飾りをして、おいしそうに食べていました。

クロミノニシゴリ

2月19日（土）10時から、樹下神社にて、水保環境保全活動の一環として、元速野小学校校長で、みさき自然公園パークセンター指導員の中村一雄先生による「みずほの生き物・おもしろ発見会」が開催されました。見出しの「クロミノニシゴリ」は、植物の名前で、ハイノキ属サワフタギ節（ハイノキ科）に属する落葉性の低木です。日本に固有の植物で、周伊勢湾地域を中心にして、静岡県湖西市から兵庫県宝塚市にいたる東海地方および近畿地方の湿地を好んで分布するもので、滋賀県（近畿地方）の絶滅危惧種なのですが、この珍しい植物が、水保樹下神社に生息していることを教えて頂きました。この他にも、「きれしょの池」が、かつてはメダカ宝庫だったことや、メダカによく似たカダヤシが特定外来生物であるお話とともに、田んぼにやってくる鳥たち、田んぼのいきもの、旧野洲川の堤防沿いの思い出の野草・樹木を、中村先生自らが撮影された写真を使って、わかりやすく教えて頂きました。



この木です。



東日本大震災に伴う義援金のお礼



水保集落センターにて受け付けておりました義援金について、皆さまからのあたたかいご協力を頂きまして、ありがとうございました。お預かりしました義援金（12,812円）は、6月2日、速野会館にて手渡しを行い、守山市社会福祉協議会事務局に渡していただきました。

水保町まちづくりアンケート 意見・思い集（2）

水保町には行事やまちづくりの役などが多いように思う。もっと気軽に住めるようにした方がいいと思う。【50代、女】 水保の方達は何ごとにも熱心ですから安心してます。【70代、女】 みみの里のスタッフや送迎の車の出入りが横着な点が気になります。もう少し町内に気配りしてほしいです。【30代、女】 もっと広い公園がほしい。【中学生、男】 もっと子供達が集まって遊べる遊具などそろえて安心した遊び場所を作ってほしい。【50代、女】 花壇の水やりや定植、広すぎて大変です。参加者が苦痛と思えば長が続きません。縮少しましょう。水保の人が楽しく参加できる規模で。【50代、男】 各種婦人団体の年齢が65才以上の人が大半を占めていて後がつづかないのが現状です。このままでは消滅してしまう。【60代、女】 敬老の紅白の万寿は不要、記念の品（タオル）にしてほしい。【70代、男】 & 【70代、女】 犬のフンの始末をしていない人がたくさんいる。【30代、女】 & 【60代、女】 公園の整備。【高校生、男】 公園や神社の遊具がかなり老朽化していますが、点検はされているのでしょうか？できれば子供たちが安心して遊べるものを作ってほしいです。【30代、女】 行事が多すぎると思います。【40代、女】 行事に参加してる人がいつもだいたい一緒の人、もしくは役の人だけに思う。時代が変わり楽しみでもない行事に役に当たってるからという理由で、段取り・当日参加しなければならない者の憤りと負担がある現実がある。そんな行事に意味があるのか、自治会には行事をもっと少なくし、集中させては？ それと共に多すぎ、しかも同じ顔ぶれの役を減らして下さい。さらに負担も各戸同じくらいにして下さい。せめて兼任が必要ないくらいの役人数にして下さい。【40代、男】 国道が早く出来る事を望む。【60代、女】 国道が早く整備される事を望む（477号）【60代、男】 & 【60代、女】 子供から大人まで集まる場所、野球が出来るぐらいの公園があればよい。【60代、女】 子供さんに出会った場合大人の方から声をかけてあげる事によって子供さんにもにこやかな笑顔が戻ってくる。【80代、女】 自治会の取組は色々と積極的な姿勢は一定の評価できるが、一般の人達への説明が具体性を欠いている様に思います。行事の遂行にはもう少し具体的に説明して老人などの参加がしやすい様に願う。【50代、男】 自分の家でゴミを燃やさないでほしい。（地球温暖化!）【高校生、女】 自由に動けないとどんな事にも参加したくてもできません。【70代、女】